

## 『杏壇』の著作権について

『杏壇-Kyodan.com-』のホームページに掲載、あるいはダウンロードした文章・写真・イラスト等は著作権が存在し、各国の国内法による著作権法の保護対象になります。「複製」や「引用」をする際は著作者の承諾を得てください。

### 複製について

『杏壇』の文章・写真・イラスト等を複製する際は次の点に気をつけて下さい。

複製する場合は『杏壇-Kyodan.com-』に許諾が必要になります。連絡先等は下記に掲載しています。複製は私的使用の範囲に限られています。私的使用とは「個人的に、または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用すること」とです。『杏壇Reports』や『杏壇の問題資料集』を使用人以上の人がダウンロードや印刷をしたり、必要以上にダウンロードや印刷することをです。『杏壇Reports』や『杏壇の問題集』では「印刷できない」「ダウンロードできない」というかたちで自主的に規制しています。印刷したい場合、有料にて承ります。

### 引用について

『杏壇Reports』を引用する際は次の点に気をつけて下さい。

引用する際は『杏壇-Kyodan.com-』に許諾が必要になります。連絡先等は下記に掲載しています。引用する際は引用部分をカギかっこでくくるなど、本文と引用部分を明確に区別して下さい。著作者の意図に反した変更・削除はできません。また文章の概要がわかる形で要約することもできません。「引用」する際、「出所の明示」が義務づけられています。引用部分と著作者名を挙げなければいけません。『杏壇Reports-Kyodan.com- 題名』の表示が必要です。

### 連絡先について

『杏壇-Kyodan.com-』への使用許諾の申し込みは、メールのみで承っています。

『杏壇』プライバシーポリシー・著作権係までprivacy@kyodan.com

No.001 『保護者と話そう』

家庭教師は基本的に報酬を頂く仕事です。  
仕事と言うからにはお客様がいるわけです。  
では家庭教師のお客様とはいったい誰なのでしょう??

『生徒』と答える人がいるかも知れません。  
確かに家庭教師が主に接しているのは生徒です。  
だから間違ってしまう人が多数いるのです。

家庭教師の本当のお客様は『保護者』です。  
なぜならお金を出しているのは保護者だからです。

例えば美容室なら、  
美容師はお客様の髪を切るというサービスをして、  
お客様に満足を与える仕事なのです。

ちょっと複雑ですが、  
家庭教師は生徒の勉強面をバックアップする  
というサービスをして、生徒のレベル向上に努め、  
その向上によって保護者に満足を与える仕事なのです。  
つまりサービスを与える人と満足を受ける人が異なる仕事なのです。

保護者とはあまり話さない家庭教師が時々見受けられますが、  
それはもしすると家庭教師がお客様に対して  
与えられる満足感を半減させているかも知れません。  
保護者と話すことはお客様(保護者)に満足感を与えるチャンスなのです。  
それを十分に活かしましょう。

まとめ

保護者と話しましょう。

ホームページ <http://kyodan.com/>  
家庭教師用 <http://kyodan.com/teacher/>  
お問い合わせ&ご意見 [kansou@kyodan.com](mailto:kansou@kyodan.com)  
メールフォーム <http://kyodan.com/form/postmail.html>

『伝説の家庭教師になる指導法』は『杏壇』の菊地基之がお届けしています

発行&編集 『杏壇』 <http://kyodan.com/>  
発行場所 栃木県今市市  
発行者 菊地 基之 [motoyuki@kyodan.com](mailto:motoyuki@kyodan.com)

登録&解除 <http://kyodan.com/teacher/mail.html>

Copyright (c)2005. Kikuchi Motoyuki from Kyodan All Rights Reserved.

いかなる形式であれ許可なく無断転載を禁じます

Special thanks : mayu(happy birthday), Karin'